

東京都議会議員選挙(新宿区選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

東京をつくる 新しい力

公明党
都民ファーストの会推薦

私は、これまで公明党職員として全国各地に赴き、各地の議員の方々のお手伝いをさせていただきました。一人ひとりに寄り添い、現場を駆け回る先輩議員の姿に接し、「大衆とともに」との立党精神を深く心に刻みました。私も生まれ育った大好きな新宿のため、皆さまのために、全力で働いてまいります。

実現しました!

「身を切る改革」をリード

他党に先駆けて「議員報酬20%削減」「政務活動費の削減と使途のネット公開」「費用弁償や肖像画掲示・記念品授与など議員特権全廃」を提唱し、実現。

私立高校授業料を無償化

小池知事との直接交渉が実り、世帯年収760万円未満まで私立高校授業料を無償化。さらに、世帯年収910万円未満までの対象拡大をめざします。

人にやさしい街づくりを推進

公立小中学校や都立高校などのトイレ洋式化、駅のホームドアとエレベーターの増設を推進。待機児童解消へ保育士の待遇も改善させました。

政策

防災・減災で地震に強い安全な街を

「首都直下地震」に備え、街の無電柱化、木造住宅密集地域対策などを実施し、防災・減災に努め、地震に強い街づくりを更に進めてまいります。

幼児教育の完全無償化・待機児童ゼロを目指して、子育て世帯の支援に全力で取り組んで参ります。

私たちも応援しています!

【プロフィール】1980年生まれ。創価大学経済学部卒、日本大学法科大学院修了。
都政改革推進PT事務局次長、党都広報宣伝局次長。元公明党職員、荒木町在住。

古城まさお 検索



古城まさお

37歳

都民ファーストの会公認



新宿を世界一、安全・安心で、次の世代を担う子供たちと共に「希望」と「誇り」を持てる街に!
12歳の時、震災で家族を亡くした経験から、災害に強い、命を守る街づくりが私の人生の使命です。

1 命を守る街づくり、災害に強い首都東京の実現!

建物の耐震化・住宅密集地域対策を実現します。東京に住み暮らす私たちの命を守る災害対策強化条例をつくります。

2 子育て支援、女性のセカンドキャリアを推進!

2歳の子供の親として、子育て支援・待機児童対策に取り組みます。育児のために退職した女性のセカンドキャリア推進に取り組みます。

3 シニアの健康長寿を推進、シニアの力を活かします!

シニアがもっと元気に働き、社会で活躍できる場を創出。地域医療・介護サービスを充実させ、高齢者の健康長寿を推進します。

www.tsukasa-moriguchi.info 森口つかさ 検索

森口つかさ

都民ファーストの会公認 35歳

「活動の原点は皆さんの声です」

私は、「納税者の皆さんのが満足できる都政を」との思いで、街頭演説からスタートしました。

他のどの道府県よりも多額の納税をされている都民の皆さんのが実態に見合う満足を得られるような政策の確立に力を入れています。

今後も皆さんのご意見を議会で反映します。また、政策や議会報告は、今まで通り「街頭演説・手作りレポート・ホームページ」でお伝えします。

変える勇気、変えない信念。**1 防犯防災**

防犯カメラの設置、消防団の充実

2 高齢者・障害者福祉

都市型高齢者施設、バリアフリーの充実

3 育児教育

就学前教育の無償化、理数教育の推進

4 経済の活性化

中小企業の資金繰り対策、後継者育成支援

ホームページ <http://www.akita160.jp/>

プロフィール

●昭和41年6月2日 新宿区聖母病院生まれ。
●淀橋第六小(現西新宿小)、麻布中学・麻布高校、慶應義塾大学卒業。英國国立バーミンガム大学院修士課程修了(MIS)。
●東京都議会議員(3期)、警察消防委員長、党政調会長を務める。
●趣味は読書、料理、テニス、ラグビー、野球。

推薦人

新宿区長 吉住 健一 衆議院議員 山田 美樹
自民党新宿区議団

宮坂 俊文 下村 治生 小倉 利彦
佐原 勇 横山 真一 吉住 栄郎
池田 大介 桑原 羊平 渡辺 清人



秋田 一郎

自由民主党公認



“さち”ある新宿の街づくり

**☆子育て支援を推進します!**

待機児童ゼロ／育児と仕事の両立

☆超高齢社会に備えます!

健康寿命延伸／孤独死ゼロ／就業支援

☆中小企業を全力で応援します!

資金繰り、起業支援／セーフティネット

☆安全安心な新宿をつくります!

建築物の不燃化・耐震化／バリアフリー化

☆活気ある新宿をつくります!**私たちも応援しています**

自民党 総裁 安倍晋三
自民党 幹事長 二階俊博
内閣官房長官 菅義偉
衆議院議員 山田みき
参議院議員 中川雅治
参議院議員 丸川珠代
新宿区長 吉住健一
新宿区議団

sachiedaimon.com

開かれた都政へ!

女性税理士・行政書士の視点から

大門 さちえ 自民党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月2日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで

小笠原村第二投票区(母島)では、7月1日(土)午前7時から午後8時まで)

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間 6月24日(土)~7月1日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)

東京都議会議員選挙(新宿区選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

建前ばかりだから待機児童問題の解決が遅い。

小中学校の空き教室を保育園に!!

常識を壊す!

一部直接民主制(毎日国民投票)の前例を作ります。一人だから出来ることがある。一人にしか出来ないことがある。

4年に1度しか有権者の声を反映しないって古すぎる。
アイドルだって毎年総選挙している。政治で出来ない訳がない。
建前ばかりで足を引っ張りあう政治の世界に一石を投じたい!!

■プロフィール
大学を中退後に「キッカケを与える人間」になりたく、役者を目指す。仕事でもキッカケを与えられることに気がつき、役者は目的ではなく手段だったと気付く。その後、軌道に乗った仕事を本業に選び、2007年に起業。2013年、「本書」をコンセプトに自らをブラック企業と称し採用サイトを公開。多くの反感を呼び採用希望者が増える。この経験から建前よりも本音を公開していく大きさを実感する。僕だからできことがある。政治の世界でも建前なしの本音を有権者に伝えていくキッカケにならない。

浜野秀昭

はまのひであき

無所属 37歳

QRコード: <http://hamano.black/>

**母なる青い地球のような
優しい街、東京を!**

育児経験と心のケア・ボランティアの経験から、あおじまみは心を癒す場がどこにでもみつかる街、東京をつくります。議員として知事をチェックし、積極的に条例をつくります。

①NPO法人を財政的にサポートし東京で共生社会を形成
自分が応援するNPOに都民税1%を寄付できるようにします。新宿区に登録している130団体の活動を積極的に支援します。

②当事者参加型政策決定で障がい者、LGBT、マイノリティの意思を優先
弱い立場にいる人々の意見を尊重します。

③心のサポート体制を整えて育児・介護離職ゼロ実現
家庭と仕事の両立に奮闘する当事者間のセルフ・サポート・グループ作りを応援します。性的虐待を受けた子どもと女性の心を癒やし人権を守ります。

④空き家活用と地域の人も利用できる企業保育所で待機児童ゼロを実現
新宿区内空き家率12.2%を活用し、企業と連携して女性活躍を推進します。

⑤都心に大規模な学生寮を作り学生生活支援
学費無償化・給付型奨学金に加え、アルバイトに追われる事のない学生生活を支援します。

国際政治学者・上智大学講師・フランス語通訳者
昭和41年8月18日港区赤坂生まれ 北新宿在住/上智大学フランス語学科在学中にパリ、ソルボンヌ大学留学/上智大学法学部国際関係法律学科卒/東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 博士課程単位取得満期退学/心のケアになる手織り「さをり織り」のボランティア

あおじまみ
50歳

民進党公認

**都民の暮らし第一
これまで、これからも。**

改革を前へ

1 豊洲移転中止・築地再整備で、食の安全を守る

2 ムダづかいやめ、暮らし・福祉最優先

- 認可保育園を9万人分増設。学童クラブの増設
- 教育費の負担軽減。大学生向け返済不要の奨学金
- 特養ホーム2万人分増設。介護職員の賃金引き上げ
- 国保料の負担軽減。まず1人年1万円引き下げ
- シルバーパス負担軽減。東京メトロでも使えるように
- 都営住宅の新規建設

3 行政をチェックできる都議会に

- 政務活動費による飲食禁止
- 豊洲究明の百条委員会継続

4 憲法・平和守る政治を東京から

- 憲法9条守りぬく
- 共謀罪廃止

【略歴】1955年生まれ。白梅学園短期大学卒。新宿区の保育士14年。区議を経て都議6期。現在、党都議団幹事長。【この4年の活動】認可保育園の大幅増設、高校生の給付制奨学金など実現。舛添知事の都政私物化追及、豊洲に盛り土がないことを発見、石原元知事の証人喚問実現などで、都政を動かす。

私は、「いつも都民とともに」をモットーに、人間の尊厳を大切にする都政をめざしてきました。政治の私物化は許せません。都民のための都政をとりもどす改革は、これからが正念場です。引き続き都政で働く

大山とも子

日本共産党

大山とも子さんを推薦します
自由党東京都第1区候補
新社会党
新潟県文部委員長
のざわ哲夫
田山敏行

日本共産党的道に期待します
作家・僧侶
瀬戸内寂聴
アーティスト
高畑勲

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月2日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで)

小笠原村第二投票区(母島)では、7月1日(土)午前7時から午後8時まで)

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 6月24日(土)~7月1日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)